

☆ ボランティアさんの一言 ☆

皆さまこんにちは、だいぶ暖かくなってきましたね。きっと掲載されている頃は桜も咲いている（散っている？）かと思います。ところで、彗星（ほうき星）を見たことがありますか？私の思い出は前回のハレー彗星を見たのが初めてです。その後見ることもなく数十年と経ちほかの場所でボランティア活動をしている数年前に見ましたが、今一つでした。今年は目で見える彗星が見えています。

ポン・ブルックス彗星です。約70年周期で太陽に近づきます。ハレー彗星と同じくらいの公転周期です。今年の4月に太陽と地球に近づき観望のチャンスです。天文台等で見るができますので是非お立ちより下さい。

(by 年々視力が衰え始めた星見とつおでした)

開館時間：15：00～21：30

☆ 4月の見頃の時間は19:00ごろです ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・X (Twitter) にて ↓



Web



Facebook



X



Instagram

#くらぶちこども天文台



くらぶちこども天文台
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉渕町水沼2930番 TEL：027-386-6837

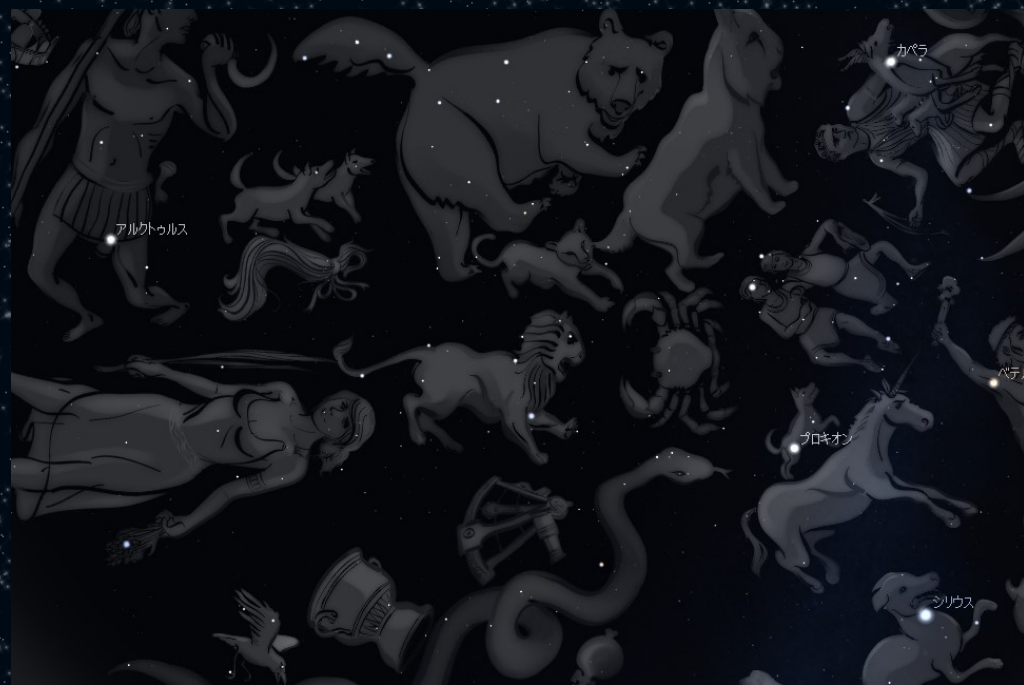
※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

くらぶちこども天文台

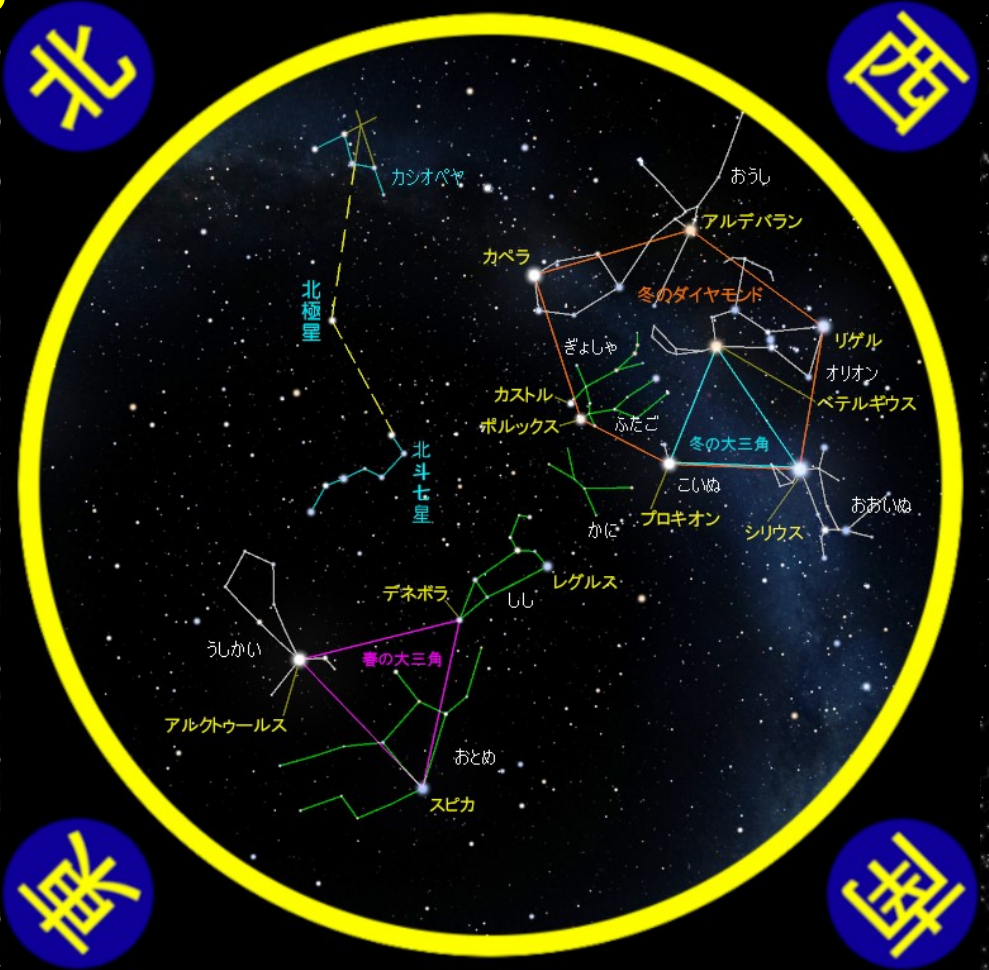
2024★4月の星空

さくら はなひら ようき おお
桜のつぼみも花開き、うらかな陽気が多く

なってきました。(なんだか暑すぎる日もありますが…)天文台でも桜が咲き始め、山の上もお花見の時期が始まります。暖かくなったこの時期、夜のお出かけに天文台はいかがでしょうか？春は肉眼での見かけによらず、望遠鏡で楽しい季節です！



今月の星座



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>より

誕生星座は、【ふたご座】【かに座】【しし座】が見ごろで、全天で二番目に大きな【おとめ座】がゆっくりと昇っていきます。冬の星は大きく西に傾いていきましたが、早い時間であれば『冬の大三角』『冬のダイヤモンド』などもまだまだ楽しめます。真上に昇ってきた春の星は、冬に比べると明るい星が少なく感じますが、望遠鏡で見ると楽しい天体が沢山なんですよ～！

星空トピックス『星空を選ぶ』

真上(天頂)に春の星座が昇り始めました。見上げてみるとどうでしょうか、今まで見ていた冬の星空からはちょっと物足りないというか…

あれ？星が減った？と思いませんか？実は、星空というのは春夏秋冬で思ったよりハッキリとした違いがあるのです。

◇ それぞれの季節にそれぞれの良さ。

だから毎日でも楽しい天体観測！！

冬は明るい星が多く、肉眼で見ても『満天』だと思えるほど輝いて見えます。一方、春は冬ほど一等星がありません。肉眼だと星が少ないように感じます。しかし、春は重星や無数の銀河などがあり目では見えなくとも望遠鏡で楽しい季節です。同じ様に見えて、春夏秋冬で変化があるのを見るのが天体観測の楽しいところなんです！



春：天の川が通っていないのが特徴。望遠鏡で見れるものが無数にある。



夏：天の川が一番匂で肉眼でハッキリ見える時期。明るい星はまばら。



秋：一等星がもっとも少ない季節。春と同じく望遠鏡で楽しい時期。



冬：一等星がもっとも多い時期。空の状態が良いと天の川も楽しめる豪華期。